

## 井戸水の使用を 開始・廃止するときは 連絡を

井戸水を使用し、下水道に排水している家庭などに対して、使用人数に応じて下水道使用料を請求します。井戸水の使用を開始・廃止するときや、使用人数に変更がある場

合は、必ず問い合わせ先へ連絡してください。

2月下旬に井戸水を使用している建物を対象に、使用人数の調査を行います。調査票を送りますので、回答に協力をしてください。

### ● 問い合わせ先

料金施設課料金担当

☎(580)1923

## 【募集】パブリックコメント 第4次大野城市人権教育・啓発基本指針（案） および同指針に基づく実施計画（案）

市では、豊かな人権文化のまちづくりを進めていくため、人権教育・啓発に関する計画の策定を進めています。この案について、皆さんから意見を募集します。

### ● 閲覧と提出期間 2月20日(金)～3月23日(月)（必着）

### ● 閲覧場所

- ◇市ホームページ◇市役所1階ロビー◇行政資料室(市役所新館3階) 人権男女共同参画課 [市役所新館2階]◇各コミュニティセンター◇まどかぴあ図書館◇すこやか交流プラザ◇青少年の居場所「ユープレ」

※施設の開館状況は、最新の情報を確認してください。

### ● 提出方法 意見記入用紙（閲覧場所）

所で配布、または市ホームページからダウンロード）に記入のうえ、送付、FAX、メールで提出、または提案箱（閲覧場所に設置）に投函

※電話での意見は、受け付けません。

### ● 提出と問い合わせ先

人権男女共同参画課

☎(580)1840

☎(574)2053

✉jinken@city.onojo.fukuoka.jp

あけてみよう！

## 歴史のとびら

197

### 大野城心のふるさと館のおすすめ②

#### 〈大野城市の文化財〉

日本列島に人が住むようになったのはおよそ4万年くらい前だと言われています。それから今までの時間を長さ2メートルの年表に書いてみました。1年＝4万年＝2メートルということになります。100年が5ミリの長さになります。

明治から現在までは約160年間で約8ミリ。江戸時代は256年間続いて約12・8ミリ。両方足しても2メートルの最後の20・8ミリにしかありません。

もっとさかのぼって倭の奴国の王が金印を授かったという西暦57年から現在までは1969年間、文字の資料で歴史をたどれるのはこのあたりまでです。これで年表の終わりから約10センチ分、意外に短いものです。

これに考古学で主に扱う物の資料も足してみましよう。大野城市で見つかった最も古い遺物は今から2万4千年くらい前の石器で、この頃から人が生活していたと考えられます。年表の終わりからは1メートル20センチ、だいぶ遠い昔までさかのぼることができることができました。

そこから今に至るまで、この地では絶えることなく人の営みがありました。

が、文字と物の両方の資料を調べると、もっと分かることがあります。

たとえば古くから他国の文化が入ってきていたことです。乙金古墳群からは朝鮮半島の「新羅」という国で作られた土器がたくさん出土しています。また、市の名前の由来となった「大野城」は同じく朝鮮半島の「百濟」からの渡来人の技術で築かれたことが「日本書紀」に記されています。朝鮮半島では緊張関係にあった新羅と百濟の人が、海を渡った異国の地である大野城市では共に生きていたのかもしれない。

今、そういうことが分かるのは、文字の記録、遺跡、遺物などを保存して残そうとした人がいるからです。そういう営みも大切な財産といえます。心のふるさと館では文字の記録や遺物だけではなく、それを後世に伝えようと活躍する人たちが活動しています。

### ● 問い合わせ先

心のふるさと館ミュージアム 担当 ☎(558)2208

